

九条を守る運動！

3000万署名推進のために

2018年3月29日、桜満開の夜、九条かながわの会主催の「九条を守る運動の交流会」3000万署名推進のために」が、桜木町の横浜健康福祉センター8階会議室で開催され、県内各地の九条の会の代表47名が参加しました。

安倍内閣は、日本会議内閣だ！ 明治憲法の復活をめざす極右団体

まず、九条かながわの会の岡田尚事務局代表（写真）が、



「安倍9条改憲の狙いと3000万統一署名の意義」について次のように報告しました。

森友改竄文書を見ても明らかになったのは、安倍政権と明治憲法の復活をめざす極右団体・日本会議との深い関係だ。籠池氏を日本会議大阪役員とし、小學校認可は大阪府の松井知事、安倍晋三氏も麻生太郎氏も日本会議国会議員懇談会の特別顧問である。安倍内閣こそ「日本会議内閣」だ。

日本政策研究センター代表の

自民党が取りまとめた改憲案では、新九条論や護憲的改憲論の一部を取り入れるような9条の2の追加、緊急事態条項も災害のみにし、教育

憲法に書きこまれる方が「かわいそう」

自衛隊はの無償化はやめて充実にとどめている。ともかくまずは何でもよいから改憲したいとの気持ちが表れている。

しかし、集団的自衛権行使容認、安保法での危険な任務拡大、武器使用拡大の自衛隊を憲法に明記することで、自衛隊員が現実に「殺し殺され

る」危険が高まることは間違いない。安倍首相が言うのとは反対に、自衛隊員は憲法に書き込まれることの方が「かわいそう」なのである。

伊藤哲夫氏は、従来の改憲路線

を貫くと改憲陣営の分裂を招くので、「ここは一步退き、現行の憲法の規定は当面認めた上で、その補充に出るのが賢明ではないか」と述べている。また、同センター研究部長の小坂実氏は「自衛隊を明記した第三項を加えて、2項を空文化させるべき」と言っている。安倍改憲のシナリオは日本会議が書いたのである。

九条かながわ

No.15

発行：九条かながわの会

2018年4月4日

横浜市神奈川区ニッ谷町2-9 ニッ谷コア202

電話 090-7175-1911 fax 045-894-1052

<http://9kanagawa.la.coocan.jp/>

e-mail article9@nifty.com

活発な交流会での発言

洋光台九条の会の小林茂道さんは、

「根岸線沿線の各駅に会があつてそれぞれ活動していたが、連絡会を開き、経験交流をするなかで、合同行事を行うことになった。小林節さんや浜矩子さんの講演会、映画『ザ・思いやり』の上映を成功させた。運動を点から線へ、線から面へと発展させたい」と述べました。

鶴見平和フェス実行委員長の五島

明朗さん（写真）は「毎年5月3日に鶴見駅西口モールで平和フェスを開催し、今年は11回目になる。駅頭



3000万署名Q&A・・・・・・・・

「この前2000万署名をやったのに、なぜまた」に対しては、「それで改憲の動きを止めることはできず、その後、改憲の内容と時期が明示された。ここでやらねばどこでやる」と言おう。

「どうして3000万なの」に対しては、「国民投票で否決できる数。発議させない目標」と言おう。

「みんな疲れている。どうすればヤル気がでるの」に対しては、「自分たちだけではダメ。ネズミ算式に集める人を増やし、幅広く広げることで展望が広がる」と言おう。

森友問題で国民が怒ってる今がチャンス、是非とも成功させよう。

での宣伝のほか、区内の2大学9高校の入学式で署名の呼びかけをする予定」と発言しました。

戸塚町9条の会の辻村定次さんは、

地域を回るローラー作戦に取り組み、学習会で参加者が増え、地域の団体との協力で輪が広がり、ニュースの発行でつながりが深まる経験を報告しました。また、自分たちで作成した「地域ローラー作戦実施要領」も紹介しました。

港南区の繁竹次男さんは、創価学

会会員のお宅に行ったら、待っていたかのように話ができたとの経験を話しました。

あつぎ・九条の会の山本幸子さん

は、安倍9条改憲反対！市民アクション厚木・愛川・清川の会での戸別訪問で、核兵器廃止署名と合わせて進



めている経験と、9月17日の

9条かながわ大集会の準備について発言しました。

横須賀市民九条の会の岸

牧子さん（写真）は、3000万全国統一署名・横須賀を結成し、5万筆を目標に進めていると報告しました。

瀬谷区の二谷敏子さんは、

9月15日に瀬谷公会堂での前川喜平さんの講演会を準備していると話しました。

鶴見区の花月9条の会の

金谷和夫さんは、カトリック教会の神父さんの協力で教会の大聖堂で学習会を開催したこと。共産党後援会と協力して署名を集めていることを紹介しました。

ふじさわ・九条の会の島田啓子さ

さんは、新婦人、民商、国民救援会などの市民団体と共同の取り組みをしたり、政党にもよびかけているが、九条の会単独で6000の目標で5100まで署名を集めたと報告しました。

憲法九条大和の会の久保博夫さん

は、料金受取人払いの封筒を入れた220名の賛同者の名前を入れた署名チラシを作って進めている経験が話されました。

3000万署名の成功を！

最後に、司会の後藤仁敏が、「この署名は5月3日に中間発表するために4月25日までに市民アクション事務所に送ってほしいとのことです。最終締め切りは5月末日で、6月20日の国会会期末までに提出する予定ですが、安倍政権が改憲発議を諦めるまで続けられる可能性もあります。必ず成功させよう」と訴えました。